

# 熊本県で開発した新技術

熊本県農業研究センター

2023

## アリウム「丹頂」切り花を従来より長く (6週間) 貯蔵しても商品性を維持できる技術

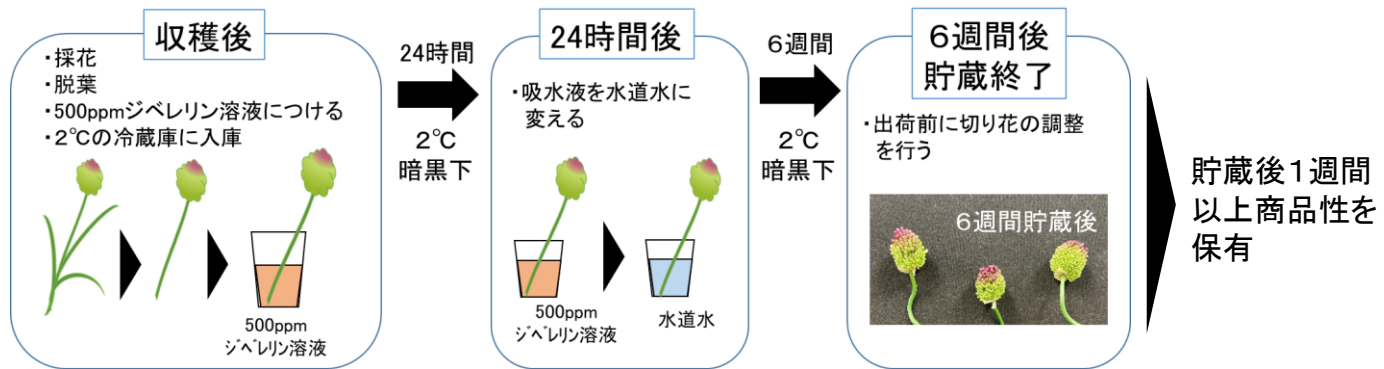


図 貯蔵手順

### 問 研究のねらいは？

答 熊本県特産花きのアリウム「丹頂」切り花は、出荷が4～5月に集中するため、労働力集中と単価下落が課題です。このため、貯蔵での出荷分散に取り組んできましたが、これまでの技術では1週間程度の貯蔵が限界でした。そこで、1カ月以上貯蔵できる技術の開発に取り組みました。

### 問 優れている点は？

答 500ppmジベレリン溶液を2℃の冷蔵庫内（暗黒下）で24時間吸水させた切り花を、引き続き2℃の冷蔵庫内で水に浸け直して貯蔵することで、アリウムの商品価値に影響する開花と茎の黄化が抑制され、6週間貯蔵してもその後の商品性を1週間以上維持します。

### 問 栽培または普及するうえで注意する点は？

答 ジベレリン溶液の作成には住友ジベレリン協和液剤（GA<sub>3</sub>、住友化学株式会社）を使用しました。薬品効果が低下しないよう、500ppmに調整したらすぐに使用してください。